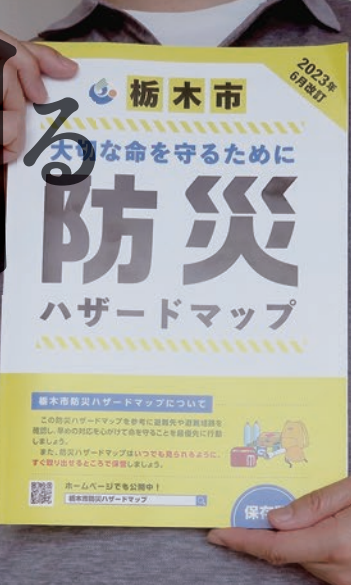


# 知



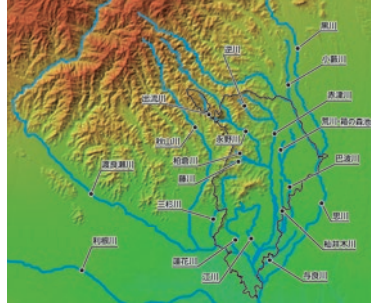
## 新しいハザードマップ できました

ハザードマップとは、浸水や土砂災害など、災害の恐れが高い場所を示した地図です。今回、「栃木市防災ハザードマップ」を4年ぶりに改訂しました。広報とちぎの7月号と一緒に市内の各世帯に配布したほか、市役所本庁舎や各総合支所などで配布。市ホームページからもご覧いただけます。

この機会に、自宅・職場・学校などの周辺にどのような災害の危険があるのか、改めて確認しておきましょう。

### 地図を大きく より見やすく

地図の縮尺が大きくなりました。地図上の2次元コードにより、河川のライブカメラや水位計をスマートフォンで確認できます。



国・県により新たに公開された中小河川の浸水想定区域を反映しました。

また、県が新たに指定した土砂災害警戒区域についても反映しています。

### 浸水想定の対象河川を 6河川→20河川に

## どこが変わったの？ 新しいハザードマップ 4つのポイント



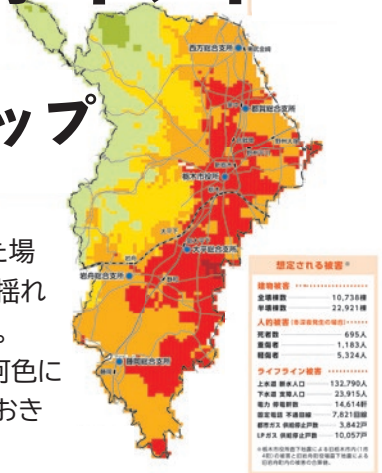
これまでの浸水の深さに加え、浸水した場合に、どれくらいの時間浸水が継続するかを、河川別に地図で掲載しています。

### 浸水の 継続時間

### 地震の 揺れやすさマップ

栃木市直下で地震が発生した場合、その地域で最大どれくらい揺れるかを、色別で示した地図です。

ご自分のお住まいの地域が何色になっているかを、ぜひ確認しておきましょう。



### 防災ハザードマップ説明会を開催します

新しい「栃木市防災ハザードマップ」の見方や活用方法を説明します。この機会に改めて、お住まいの地域の災害リスクの確認や、災害への備えについて考えてみませんか？

・当日は、新しい「栃木市防災ハザードマップ(2023年6月改訂)」をお持ちください。

・説明内容は全日程同じです。ご都合の良い日にご参加ください。

期日	時間	会場
7月31日(月)	18:30~	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)小ホール
8月1日(火)		都賀公民館 講堂
8月2日(水)		大平文化会館 ホール
8月3日(木)		吹上公民館 大交流室
8月4日(金)		藤岡文化会館 ホール
8月7日(月)		ゆったり~な 多目的ホール
8月8日(火)		国府公民館 大交流室
8月9日(水)		岩舟文化会館 ホール



### 避難先に持っていくもの(非常持ち出し品)

**火を通さないで食べられるもの**

- ラジオ
- 電池 (多めに用意)
- 飲料水
- 乾パン
- 缶詰
- アルファ化米
- 飴・チョコなど

**感染症対策**

- マスク
- 手指の消毒液
- 体温計

**LEDランタン**

- LEDランタン
- 懐中電灯
- 電池(多めに用意)

**救急セット**

- 救急セット
- 常備薬(持病の薬等)

**現金(小銭多めに)**

- 現金(小銭多めに)
- ホイッスル(助けを呼ぶため)
- 着替え
- ウェットティッシュ

**歯ブラシ**

- 歯ブラシ
- 携帯電話の充電器
- タオル
- ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)

**割りばし**

- 割りばし
- 紙皿・紙コップ
- 携帯トイレ
- 新聞紙
- 耳栓・アイマスク

# 物の備え

避難所などの避難先では、用意されている物資は限られていることがあります。自分に必要なものを「非常持ち出し品」として用意しておきましょう。

また、それとは別に、長期避難に備えた備蓄をしておくとお安心です。

- 一般** コンタクトレンズ・めがね、ビニール袋、ティッシュ・トイレトペーパー など
- 高齢者** 健康保険証、介護手帳、お薬手帳、持病の薬、老眼鏡、補聴器、入れ歯、柔らかい食べ物 など
- 女性** 生理用品、パンティーライナー、大判ストール、ヘアゴム・ヘアブラシ、白色ワセリン など

- 赤ちゃん・子ども** 哺乳瓶・ミルク、離乳食・スプーン、バスタオル、母子手帳、紙おむつ・おしりふき、おもちゃ、お菓子類 など
- ペット** ペットフード、キャリーバッグ・ケージ、水、トイレ用品、おもちゃ など

**非常食だけが備蓄じゃない！「ローリングストック」ってなに？**

「備蓄の大切さはわかったけど、非常食を7日分も蓄えておくのはとても大変・・・」と思われる方も多いのではないかと思います。

実は、非常時に食べるために備蓄しておく食料は、「非常食」だけとは限りません。日常的に食べる物も利用できます。

いつもよく食べている缶詰やレトルト食品、カップラーメンなどの保存のきく食材を、普段の買い物の時に少し多めに買って置き、日々使いながら減った分をまた買い足すことで、特別な準備や出費をせずに備蓄をすることができます。

### 長期の避難生活や自宅避難に備えて用意しておくもの

大きな災害が起きた場合は、物流やライフラインが影響を受け、食料や物資などが不足することがあります。栃木市が直接被災しなくても、影響を受ける可能性も。

長期の避難などに備え、食料や物資を最低「3日分」できれば「7日分」備えておくとお安心です。

- お米 (アルファ化米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・飴・チョコ(菓子類など)
- 生活用水(風呂などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具など
- 調理器具 (なべ・やかんなど)
- パケツ・各種アウトドア用品
- 歯みがきセット・ひげそりなど
- スリッパ、上履きなど
- 飲料水 (1人1日3リットルを目安に)
- 貯水したタンクなど